

みどり苑だより

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。
ご利用者の皆様には、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は六年に一度の医療・介護報酬の改定が行われ、国が求める方向性と地域の福祉事業環境と必要なサービスのバランスなどの対応等、一層厳しきは増えています。

基本理念である「福祉への貢献を通じて安心して暮らせる豊かな地域社会を築く」に基づき、社会福祉法人としての公共性、存在意義、役割をしっかりと理解し、法人事業運営に取り組みました。

新年においても、地域福祉の充実のため、環境が変化する中で、人材育成と人材確保が重要課題と考えています。さらに、ご利用者と地域のみなさまに信頼される組織として、地域社会のニーズに応え、ご利用者本位のサービスの提供に努めてまいります。
新しい年がみなさまにとって素晴らしい年となりましますよう、心からご祈念申し上げます。

平成三十一年一月一日

理事長 上野 智也



いのしし(亥)の象意

いのしし年をあらわすものとして、十二支では、亥という字をあてました。亥は、「ガイ」、「い」、と読みます。

この亥は、核、つまりものごとの中心とか芯といった意味にもなります。この核、つまり、人間で言えば、自我をしっかり持っているのが、いのしし年の人の特徴です。ですから、なにごとに対しても、自信にあふれた態度で接することができる指導者タイプの人です。

ボスの猪が、子どもをはじめ、自分の一族郎党を引き連れて走るとき、ボス猪は自分の尻尾をピンと垂直に立て、旗印にして走るとだそうです。



《みどり苑職員より》

新年あけましておめでとうございます。
さて、今年はどういう一年となるのでしょうか？
ご利用者の皆様にとって、みどり苑が楽しく、安心、安全に過ごしていただけるような場所になるよう職員一同精進して参りたいと思っております。
今年一年もどうぞよろしくお願いたします。

